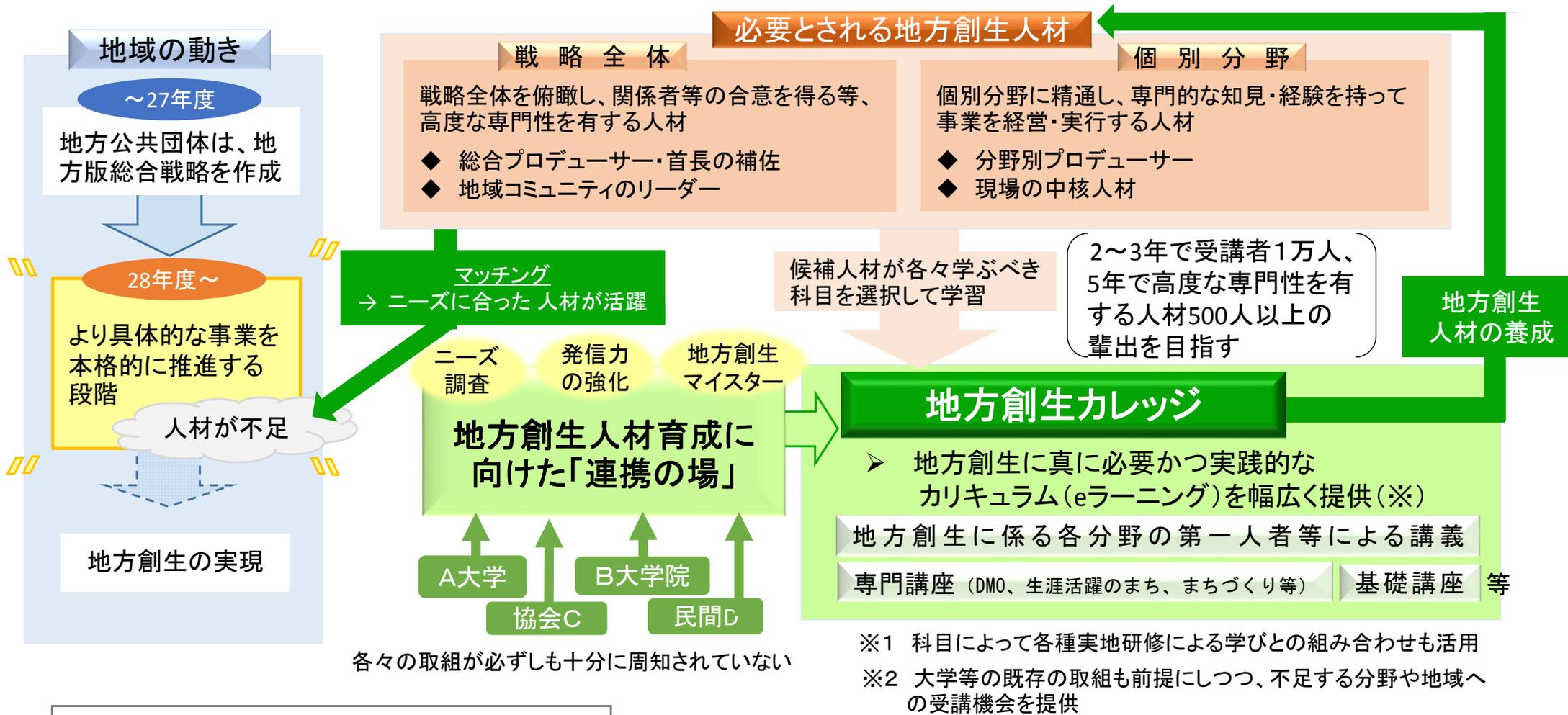
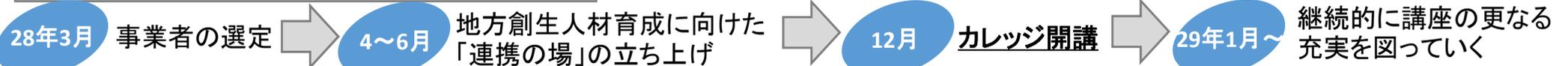


- 現状** : 地方公共団体は、今後、地方版総合戦略に基づき、より具体的な事業を本格的に推進
- 課題** : 事業推進には、高度な専門性を有する人材等が必要となるが、地方では不足しがち
- 方向性** : ① 国が主導し、広く養成機関等の参加を得て、地方創生人材育成に向けた「連携の場」を形成
② 地方創生カレッジを創設し、地方創生に真に必要なかつ実践的なカリキュラムを整備するとともに、eラーニングにより幅広く提供



スケジュール予定(可能な限り前倒し実施)



地方創生カレッジのカリキュラムの全体構造イメージ

【基本的な考え】

- ・地方創生の深化に向けて、立場や機能に応じた実践的な内容を提供
- ・受講者の担うべき役割・経験、直面したフェーズなどに応じた選択受講が可能
- ・eラーニングを中心に対面・実地での講義・交流機会の提供や各教育機関との連携にも対応

【eラーニング分野】

【対面・実地】

基盤的知識・スキルを深め、役割・分野に応じて要請される専門性(他分野の知識も含む)を追求

分野別プロデューサー

観光・DMO

地域商社

生涯活躍のまち

小さな拠点

⋮

ケーススタディ

総合プロデューサー

総合戦略の策定・管理

事業の構築・推進・管理

資金調達の各種手法

地域産業の振興

⋮

ケーススタディ

地域コミュニティリーダー

住民自治

交流

⋮

ケーススタディ

専門編

スクーリング/
ワークショップ

育成人材と地域の
交流・マッチングを図る

活動内容の情報
交換を図る

地方創生関連事業を担う人材が基盤として備える必要のある知識、スキル、概念を学ぶ

地域戦略の策定

データ分析

地方の課題解決

事業の自立性・持続
性確保(資金面含む)

地方創生の
意義・理念

関係者との対話・調整

官民連携

事業戦略の策定

基盤編

基盤編、専門
編、対面・実
地を組み合わせることで、
コースを設定

など

「地方創生カレッジ」主な講座のラインナップ

【基盤編】 (eラーニング講座名) 赤字は公開中、黒字は追加公開予定、BOX内は主な提供先

概論	『地方創生の課題と成功する地域の条件』 『あるものを生かす地域力創造』 等	
データ分析・戦略	『事実を正しく認識する分析技術』 『地域経済分析の基礎知識』 『活性化のためのマーケティング戦略』 『事業と財務3表連動理解』 等	地域活性化センター (椎川理事長<元 総務省自治財政局長>)
事業化・事業推進	『新規事業創出の方法』 『事業のマネジメント』 『民的視点からのガバナンス』 『組織のマネジメント』 等	経営共創基盤(富山 CEO<地方創生カレ ジ推進会議委員>)
官民の連携	『シティ・マネジメント基礎』 『企業会計と非営利会計』 『公会計』 『地域に飛び出す公務員』 等	関西学院大学
その他(幅広い知識)	『公共政策学の基礎』 『地域経営を推進する自治体組織』 等	京都アライアンス

【専門編】 (eラーニング講座名)		
総合PD/概論	『地域の経済循環構造』 『地域公共サービス』 『まちづくり』 『移住・定住施策(総論)』 等	神戸大学 東洋大学
総合PD/戦略・事業化	『地域ビジネスモデル』 『地域産業の開発と運営』 『地域の中小企業・産業振興』 『プロジェクトの資金調達』 等	BBT大学 (大前研一学長)
分野別PD/観光DMO	『DMO概論』 『魅力ある観光地域デザイン』 『観光地域づくりの人材育成』 『観光地マーケティング』 『国内外のDMOから学ぶ』 等	日本観光振興協 会(久保理事長< 元観光庁長官>)
分野別PD/他分野	『伝統野菜等を基軸にした地域活性化』 『ジビエビジネス』 等	

地方創生カレッジの講座公開と受講の流れ

【講座の公開と受講料のあり方】

- 12月22日に40講座程を公開、来年度初めまでに100余講座を順次公開
- 基本的に有料／但し、少なくとも今年度内はモニター受講として無料＆アンケート

【受講の流れ】

①カレッジポータルサイト (<https://chihousei-college.jp/>) にアクセス

②分野や役割,取組課題を示した「カテゴリー」や主なテーマを示した「タグ」から、関心事項やスキル,レベルに応じて講座検索

③受講講座にアクセスし、ログイン
(初回のみID・パスワードを発行)



④受講を開始

- 講座は主に「動画」「テキスト」「確認テスト」から構成 / 1講座@240分程
- 標準的には「動画」の視聴最小単位を10分程に設定、最小単位が5-6程纏まって『章(ユニット)』(@60分程)を構成
- 24時間いつでも、PC、スマートフォン、タブレットから受講可能

⑤テスト合格後、講座毎に修了証を発行